

科目	動物看護学概論 I		
担当講師	米田順子		
実務経験有	統一認定動物看護師 高校卒業後動物病院に勤務し動物医療に 10 年従事、専門学校講師		
開講年次	授業形態	選択/必修	授業時間
動物看護、動物管理学科 1 年次後期	講義	必修	30
<p>授業目標 獣医療の歴史や動物看護師の職業倫理について学び、専門職としての社会的責務を理解し職業意識を形成する。</p> <p>授業概要 動物看護の歴史と定義、動物看護者の倫理要綱、動物看護の実践的な役割について学ぶ。</p>			
<p>成績評価の方法</p> <p>評価の基準は筆記試験による。また本科目受験には出席率が 3 分の 2 以上であることが必要。試験は 80～100 点が A 評価、70～79 が B 評価、60～69 までを C 評価とし、60 点未満は再試とする。再試においては 80 点以上を合格とし評価は C となる。</p>			
<p>教材</p> <p>動物看護コアテキスト 5 巻 動物看護の基礎 (P 2～P 73 ファームプレス)</p>			
<p>授業計画 毎週木曜日 3 限目 13:20～14:50</p>			
回	授業内容		
1	動物看護とは何か?①	動物看護の基本となるもの。	
2	動物看護とは何か?②	看護の歴史と定義について理解する。	
3	動物看護の対象と目的①	動物看護の対象となるステージについて理解する。	
4	動物看護の対象と目的②	動物看護師に求められる視点と能力と診療における役割と必要な知識について学ぶ。	
5	動物看護師の倫理について①	「動物看護者の倫理綱領」について考える。①	
6	動物看護師の倫理について②	「動物看護者の倫理綱領」について考える。②	
7	動物看護者の業務指針	動物看護者の実践の基準について学ぶ。	
8	動物看護過程について①	動物看護の目的から動物看護過程へ 5 つの構成要素	
9	動物看護過程について②	アセスメントの SOAP モデルについて	
10	動物看護過程について③	動物看護の実践と動物看護記録	
11	動物看護技術について①	看護技術の特徴と範囲①	
12	動物看護技術について②	看護技術の特徴と範囲②	
13	動物看護技術について③	看護技術の特徴と範囲③	
14	まとめ		